

1 申請・届出の種類を選択する。

営業許可申請の場合は、「営業許可申請書」と

「新規」 又は 「継続」

 に○をつけてください。

営業届出の場合は、「営業届」に○をつけてください。

2 オープンデータの取扱い

営業許可申請書・営業届情報は原則オープンデータとして公開します。申請者又は届出者の氏名等のオープンデータに不都合がある場合は、非公開を希望する項目をチェック (☑) してください。

3 申請者・届出者情報

営業許可を受けようとする者又は営業を届け出ようとする者の情報を記載してください。

4 営業施設情報

営業許可を受けようとする施設又は営業を届け出ようとする施設の情報を記載してください。

<自動車の場合の施設の名称、屋号又は商号>

- ・裏面に記載した自動車登録番号を、施設の名称、屋号又は商号の末尾に付させていただきます。

<食品衛生責任者>

- ・資格の確認のために、資格を証する書類を提示ください (コピー可)。
- ・資格の種類は以下を参考に該当するものに○をつけてください。

食監 ：食品衛生監視員、 食管 ：食品衛生管理者、 調 ：調理師、 製 ：製菓衛生師、 栄 ：栄養士、 船舶 ：船舶料理士、 と畜 ：と畜場法第7条に規定する衛生管理責任者又は同法第10条に規定する作業衛生責任者、 食鳥 ：食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律第12条に規定する食鳥処理衛生管理者
--

- ・食品衛生責任者養成講習会修了者は、講習会の名称及び受講年月日を記載してください。
- ・有資格者が申請・届出時にいない場合は、選定予定 (食品衛生責任者養成講習会申込済等) の者の氏名を記載してください。選定完了後 (資格取得後等) に「営業許可申請書・営業届 (変更)」 (第11号様式) を提出してください。
- ・合成樹脂が使用された器具又は容器包装を製造する営業者は選定不要です。

<主として取り扱う食品、添加物、器具又は容器包装>

- ・製造業でその取扱いが複雑な場合は、例のような書類を添付してください。
(例) 製造工程書：製品名並びにその原料配合分量及び製造方法の概要を記載した書類
- ・器具又は容器包装の場合は、合成樹脂製のものに限りません。合成樹脂製以外の場合は、営業許可申請書・営業届の手続は不要です。

<自動販売機の型番> ※自動販売機で営業する場合のみ

- ・営業許可申請の可否を判断するために、自動販売機の型番を記載してください。

<業態>

- ・飲食店営業の場合に記載 (例：和食店、レストラン、焼肉店、居酒屋など) してください。

<HACCPの取組> ※許可申請の場合のみ

- ・営業施設のHACCPの取組についてどちらかをチェック (☑) してください。複合型そうざい製造業、複合型冷凍食品製造業以外は、引き続き営業許可を受けようとする場合にチェック (☑) してください。

5 業種に応じた情報

該当がある場合はチェック (☑) してください。

6 営業届出 ※営業届の場合のみ

リストを参考に、代表的な業種を記載してください。

自動車において営業をする場合は、自動車登録番号及び車台番号を記載してください。